大船中央病院 外来患者待ち時間調査報告

大船中央病院ではより良い医療サービスを提供することを目的に『外来待ち時間調査』を行いました。

●調査日 2025年8月25日(月)

●調査対象

外来患者(予約・予約外)の内、下記患者条件を除いた501名が対象。

※除外患者:救急外来、入院患者、職員、内視鏡、外来手術、検査のみ、検査後診察、複数科受診の2科目以降 等

●調査方法

調査数値は全て電子カルテにて記録された時間から待ち時間を抽出しました。

『来院時間』:再来受付機・電子カルテにて受付された時間

『診察開始時間』:医師が診察にてカルテを開いた最初の時間

『予約あり』:予約時間から診察開始した時間との差し引きを待ち時間として計算

『予約なし』:来院(受付)時間から診察開始した時間との差し引きを待ち時間として計算

※複数科受診の場合は診察開始時刻が早い診療科のみ集計しました。

●まとめ

調査対象501名の内、予約患者が占める割合は87%、予約外患者さんは13%でした。

受診患者全体の待ち時間は30分未満が66%と最も多く、次いで「30分以上1時間未満」が18%、「1時間以上」が16%となっており、 待ち時間が1時間未満の患者さんは422名 全体の84%となりました。

また、受診患者さん全体の平均待ち時間は約35分でした。 (2024年調査時の平均待ち時間は約27分でした。)

厚労省調べの2023年受療行動調査によると、同等規模病院の1時間未満の待ち時間の割合は約70%となっており、当院は上回る結果となりました。 予約患者さんを含めて1時間以上待ち時間が発生している理由としては下記が考えられます。

- ・診察前の検査がある為、早めに来院して検査を受けて結果&診察待ち
- ・診察前検査は無く、予約時間より早めに来院して待合室で診察待ち
- ・診察前に注射、処置等を受けてから診察する為、予約時間より早めに来院
- ・予約患者が多く患者によって診療内容が違う為、予約時間通りに診察が進まず、後の時間にずれ込んでしまう。 ・・・等 他、診療体制・診療内容など複数の要因で待ち時間が長く発生している結果となりました。

2023年8月より、診察待ち表示モニターを各科待合室へ導入し自分の順番が近くなった際にモニター表示されるシステムを導入しました。 今後も各部門で待ち時間の短縮に努め、患者サービスの向上につなげていきたいと考えています。











